

農山漁村地域整備計画事前評価シート

【計画の名称】磐田市農業集落排水処理施設最適整備構想

【計画策定主体】静岡県磐田市

【計画期間】令和4年度～令和4年度（1年間）

【計画の目標】既存の農業集落排水処理施設（1施設）の機能低下等の状況を的確に把握（機能診断）し、施設の有効利用とライフサイクルコストの低減及び、長寿命化を図り、効率的な維持管理を行えるよう、最適整備計画を策定し、安定した生活排水処理を行う。

【評価指標】西島・玉越地区農業集落排水処理施設の機能、詳細を把握し、施設更新に向けた堅実な整備構想を策定する。

I. 目標の妥当性	(評価内容)
関連する計画との整合性が図られているか	静岡県生活排水処理長期計画との整合が図られている。
地域の課題に適切に対応する目標となっているか	地域でも施設の老朽化が懸念されているため、地域の課題に対応したものとなっている。
II. 計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	ライフサイクルコストの低減及び効率的な維持管理を行うため、最適整備構想を策定する。
事後評価ができる適切な指標となっているか	計画完了時点での機能診断結果及び、最適整備構想を評価することにより、事後評価は可能である。
構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	本計画は農業集落排水施設の機能診断及び最適整備構想策定で構成されている。施設のライフサイクルコストの低減及び、効率的な維持管理を行うためには、最適整備構想の策定は必要不可欠であり、指標は事業実施による効果を評価するものとして適切である。
III. 計画の実現可能性	
円滑な事業実施の環境が整っているのか	農業集落排水施設管理者（磐田市）及び受益者（地域住民）が施設の計画的な整備を望んでいることから、円滑な事業実施の環境が整っている。
地元の機運が熟成されているか	地元は施設の安定を望んでおり、機運は熟成されている。